2016年2月4日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 日本家禽学会

国際交流委員会

委員長　後藤直樹

第２５回世界家禽会議（中国北京大会）参加若手会員への渡航費用の一部補助の募集期限延長について

向春の候、会員の皆様にはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第２５回世界家禽会議(北京大会)の要旨提出期限が3月5日(土)まで延長された為、参加若手会員への渡航費用の一部補助の応募期限も同日まで延長いたします。詳細は次頁の募集要項をご確認の上、３頁目の申請書を日本家禽学会事務局に提出してください。

何卒よろしくお願いいたします。

＜問い合わせ先＞

日本家禽学会事務局

〒305-0901
茨城県つくば市池の台２
畜産草地研究所内

TEL&FAX　029-838-8777
E-mail　　 jpsa-s@naro.affrc.go.jp

 　　　　　　　　　2016年2月4日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　日本家禽学会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　 　会長　小野珠乙

第２５回世界家禽会議（中国北京大会）参加若手会員への渡航費用の一部補助について（募集期限延長）

日本家禽学会では、2016年9月5日～9月9日に中国の北京で開催される第２５回世界家禽会議に参加する若手会員に対して、その参加経費の一部を補助いたします。なお、この補助金は国際家禽会議記念基金特別会計より支出するものです。つきましては、下記により希望者の公募を行いますので、ご案内申し上げます。

記

公募者数：5名以内

補助金額：１人あたり5万円

対象者：以下の条件をすべて満たす者

　　　　　１．日本家禽学会の会員

　　　　　２．2016年3月31日現在、年齢40歳までの者

　　　　　３．第２５回世界家禽会議にAbstractを提出し発表する者

　　　　　４．他の制度による補助等を受けていない者

　　　　　５．本制度の応募に当たり指導教員あるいは直属の上司の了承が得られている者

義　　務：採択者は学会で発表した内容に関連した研究等を１年以内に日本家禽学会誌（Journal of Poultry Science）に原著論文として投稿すること。ただし，二重投稿にならないように細心の注意をはかること。

補助金の支払いは投稿論文受付後に順次行います。なお、日本家禽学会による補助が決定した後、他の制度による補助等が決定した場合、日本家禽学会からの補助は辞退していただきます。

提出書類：応募書類［指導教員あるいは直属の上司の捺印をした印刷物１部を郵送するとともに、電子メールの添付ファイル（ワードファイル）でも事務局宛お送り下さい。添付ファイルは捺印不要です。］なお、応募書類はＡ４版１枚とします。応募される方は日本家禽学会ホームページより事務局作成の様式をダウンロードして日本語で作成して下さい。

応募期限：2016年3月5日（土）　←募集期限を延長しました。

応募書類提出先：〒305-0901　茨城県つくば市池の台２　畜産草地研究所内

　　　　　　　　　　　　　　日本家禽学会事務局　E-mail: jpsa-s@naro.affrc.go.jp

審　　査：日本家禽学会国際交流委員会で審査します。

発　　表：日本家禽学会2016年度春季大会総会にて採択者名を報告します。

　　　　　なお、本人には審査終了後速やかにその結果をお知らせします。

問合せ先：日本家禽学会事務局（TEL&FAX: 029-838-8777 E-mail: jpsa-s@naro.affrc.go.jp）

第２５回世界家禽会議（中国北京大会）参加若手会員渡航費用補助申請書

 　 年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  フリガナ氏　　　名 |  | 生年月日 |  　　 　　 年　　月　　日生 　　　　　　 （ 歳） |
| 所属・身分 |  |
| 連　絡　先  | 住所　　〒TEL　　　　　　　　　FAX　　　　　　　　　E-mail |
| 発表論文題目：英語（日本語） |
| 発表論文要旨（200～300字） |
| 国際会議への参加に際しての抱負 |
| 日本家禽学会誌（英文誌、和文誌）掲載論文および日本家禽学会大会での発表演題リスト |
| 指導教員あるいは直属の上司（上記の者が本件に応募することを了承します。）所属・職名・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 過去に本制度による補助を受けたことが　　　　　　　　　　　　　 　ある　　　　ない |